

renkei



公益財団法人仙台市医療センター仙台オープン病院 地域医療連携室

〒983-0824 仙台市宮城野区鶴ヶ谷5丁目22-1

TEL:022-252-1111(代表) FAX:022-252-1126(連携室直通)

URL:<http://www.openhp.or.jp> e-mail:renkei@openhp.or.jp

98
vol.

【仙台オープン病院 理念】

思いやりのある心で信頼される優れた医療を提供します。

仙台オープン病院登録医会秋季勉強会 令和7年10月8日(水)

排尿のふしき 一過活動膀胱の診療最前線—

一般社団法人あかざ臨床統括顧問 / 東北大学名誉教授 荒井 陽一 先生



私たちが普段何気なく行っている排尿は蓄尿と尿排出という二つの機能からなる。中でも蓄尿は無意識下に行われており、社会生活のほとんどはこの蓄尿時間に営まれる。膀胱に一定の尿が溜まると尿意を感じるが、実際の排尿までは2-3時間の余裕がある。この蓄尿の「遊び」の機能によって日常の活動がスムースに行える。過活動膀胱 (overactive bladder syndrome: OAB) は、尿意切迫感を必須とし、通常は頻尿および / または夜間頻尿を伴う症状症候群である。それまで無意識下で行われていた蓄尿、特に「遊び」の機能が障害された状態であり、QOLを著しく障害する。

最近の大規模疫学調査によると本邦のOABの有病率は、40歳以上で13.8% (男性16.6%、女性11.0%) で、年齢とともに上昇する。人口構成から推計した40歳以

上の有病者数は1,080万人と推計されている。OABの原因としては、神経性と非神経性がある。前者には認知症、パーキンソン病、脊髄損傷などの脳脊髄疾患がある。後者には加齢、下部尿路閉塞、メタボリックシンドロームなどがある。特にメタボリックシンドロームで引き起こされる膀胱虚血との関連が注目されている。OAB症状のひとつでもある夜間頻尿が生存率を低下させることも明らかとなっている。

OABの診断では尿意切迫感の有無を確認することが特に重要である。膀胱の収縮はコリン作動性神経支配であり、膀胱の弛緩は β アドレナリン作動性神経支配である。近年、本邦の泌尿科医によって、ヒト排尿筋の弛緩を受け持つ β 受容体サブタイプが $\beta 3$ であることが報告された。この発見を機に日本発の新しいOAB治療薬として $\beta 3$ 作動薬が誕生した。

OAB治療のゴールは蓄尿機能の回復である。無意識下の蓄尿に回復してやることである。薬物療法の基本は $\beta 3$ 作動薬と抗コリン薬である。高齢者では抗コリン薬の副作用や脳内移行の懸念から $\beta 3$ 作動薬が第一選択になる。また高齢男性では前立腺肥大症による膀胱出口部閉塞を有している可能性がある。 $\beta 3$ 作動薬単独よりも $\alpha 1$ ブロッカーとの併用が勧められる。薬物療法抵抗性の難治性OABに対しては、ボツリヌス毒素膀胱壁内注入療法や仙骨神経刺激療法が試みられる。

登録医の声

国分町たにた内科・循環器内科 谷田 篤史



令和7年9月、青葉区国分町に「国分町たにた内科・循環器内科」を開院いたしました谷田篤史と申します。令和7年6月までの6年間、仙台オープン病院循環器内科に勤務し、主任部長・浪打先生のご指導のもと、急性心筋梗塞をはじめとした虚血性心疾患、下肢閉塞性動脈硬化症に対するカテーテル治療、心不全診療、心エコー検査などに携わってまいりました。

オープン病院は診療科こそ多くはありませんが、その分、垣根が低く風通しが良いという大きな強みがあります。医師同士の顔が見える環境の中で、困った際に気軽に相談ができる空気が根付いており、このことは確実に患者さんの利益につながっていると、在籍中強く感じておりました。

虚血性心疾患の診療に携わる中で、日々の血圧・脂質・血糖の管理が患者さんの健康に大きく影響することを改めて感じてきました。この経験を基に、地域の先生方と協力し、一次予防を大切にしつつ、患者さんが無理なく病気と向き合い、少しでも健やかな毎日を過ごせるようお手伝いしていきたいと考えております。

もちろん、専門的な検査・治療が望ましいと判断した患者さんにつきましては、これまでのご縁もあり、積極的にオープン病院をご紹介させていただいております。

今後の目標として、循環器分野では心不全パンデミックが叫ばれる中、特にオープン病院の皆様と連携を深め、循環器疾患の予防・再発防止に努めたいと考えております。また一般内科としては、「あそこに相談すれば何とかしてくれる」と思っていただけるような地域のかかりつけ医を目指してまいります。

オープン病院の諸先生方をはじめ、連携室の皆様、スタッフの皆様には、今後ともご指導・ご鞭撻、そしてご協力を賜る場面があるかと存じます。オープン病院の“分院”的な気持ちで、より良い病診連携を築いてまいりたいと存じますので、引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。



第10回オープンまつり開催されました!

昨年に引き続き、今年も「第10回オープンまつり」が10月18日(土)に開催されました。

今回は午前中のみの開催でしたが、当日は約500人の来場者でにぎわい、大盛況のうちに終了することができました。

今年は、はしご車搭乗体験やけむり体験ハウス、野菜・物販販売コーナーなども加わり、来場者の皆さんからは「とても楽しかった!」「来年も楽しみにしています」といった嬉しい声をいただきました。

また、毎年人気があるブラックジャックセミナーにつ



いても、今年は200名を超える応募があり、手術縫合体験、内視鏡トレーニング体験、手術室見学、超音波メス体験等を行いました。

医師や医療に興味をもつ子どもたちは真剣な表情で体験に取り組み、「将来はこのメンバーと共に一緒にお仕事がしたい」「普段できないような体験が出来て将来の夢が決まったような気がした」「もっと勉強を頑張ろうと思った」など、たくさんの感想が寄せられました。

最後に、オープンまつり開催にご協力いただきました協賛企業・関係諸団体の皆さんをはじめ、スタッフの皆様に心より感謝を申し上げます。

(文責: 総務課総務係 葉田野 未来)



第15回仙台オープン病院医局OB会

令和7年9月20日(土)第15回仙台オープン病院医局OB会が行われました。和やかな雰囲気の中、近況報告や情報交換が行われ、また、オープン病院在籍時の思い出話にも花が咲き、お酒も進み楽しいひとときとなりました。次回もたくさんのOBの先生方とお会いできることを楽しみにしております。

(文責: 医療秘書室 栗田 里子)



連携室からのお知らせ

登録医の先生方へ

年末年始の連携室業務について

地域医療連携室では、

令和7年12月28日(日)から令和8年1月4日(日)まで

は年末年始のため地域医療連携室業務をお休みさせていただきます。

登録医の先生方には、大変ご迷惑とご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解とご協力を願いいたします。



手術支援ロボット

Da Vinci 5 が導入されました



10月25日(土)東北地方では初めて手術支援ロボット「ダビンチ」の最新型である「Da Vinci 5」が、当院に導入されました。従来は視覚のみでしたが触覚が加わり、より繊細で安全な手術が可能となり、症例としては消化器外科および呼吸器外科の領域を中心に運用を開始します。特に胃・結腸・直腸・脾臓などの消化器疾患に対して、従来よりも身体への負担を軽減し、回復の早い治療を目指します。今月中にはDa Vinci 5を使用した初めての手術が予定されています。



診療科紹介 消化器外科・一般外科

医師会の先生方には日頃より格別のご高配を賜り、この場をお借りして御礼申し上げます。

当科では腹部領域を中心に幅広く外科手術に対応しております。手術関連では、特に緊急手術や低侵襲手術、高難度外科手術に力をいれて、チームワークを生かした迅速な対応を心掛けております。

この場をお借りしまして、当科で行っております外科手術に関する最近のトピックをご紹介いたします。

2025年10月25日最新型手術支援ロボットのda Vinci 5を導入致しました。一般発売開始日初日の導入ですので東北初となりました。

国内のロボット支援手術は2009年に薬事承認をうけ、2012年には前立腺悪性腫瘍手術で初めて保険適用となりました。2025年5月時点で国内にダビンチは800台以上が導入されており、保険適用の範囲も2024年までに31の術式に広がっています。

ロボット手術のメリットとして腹腔鏡手術の特徴に加え、より高精細な3D画像と関節機能、手振れ防止機能があり、より精密な操作が可能となりました。2018年ころより胃や直腸にもロボット支援手術の保険適応が拡大されたころから消化器外科領域にも広く普及してきました。一方でロボット支援手術はほかの手術と比較した欠点が指摘されておりました。触覚の欠如です。熟練した外科医は組織の状態をこれまでの経験と視覚情報から判断して、組織に加わっている力を判断することでそのデメリットを補ってまいりました。今回の新機種で初搭載され

たForce Feedback テクノロジーという機能がそのデメリットを解決するかもしれません。力覚情報を専用鉗子の先端から術者のハンドコントローラーに伝えることができ、術者は組織を押し引きする際の力を感知できるようになりました。そのほか、従来の3D画像はさらに解像度があがり、術者が操作するコンソールの設計も一新され、術者の体格に合わせることが容易になりました。データ処理能力も旧機種の1万倍、気腹排煙装置も一新され、よりきれいな術野が長時間提供されるようになりました。手術関連装置の配線やレイアウトもシンプルになりました。教育面も強化され、外科医のスキル向上をAI(人工知能)でサポートする機能や3Dシミュレーターで手術操作スキルを学習できるようになりました。

Taking surgery beyond the limits of the human hand™

(ダビンチの鉗子類が入っている箱に書いてあった言葉です)

この、患者様にもドクターにも医療スタッフにも優しい、新しい手術支援ロボットで安全・安心な医療を提供できますようスタッフ一丸となって精進してまいります。

今後ともご指導のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

(文責:消化器外科・一般外科主任部長 株田 徹也)

仙台オープン病院外来診療スケジュール

先生方からご紹介いただく患者さんは毎日受付しております。救急センターは24時間受け入れしております。

令和7年12月1日より

		月	火	水	木	金
消化管 ・ 肝胆膵 内 科	消化管 ・ 肝胆膵	清水 外来 担当 孟 医	佐藤 宏樹	嶋田 奉広	是川 海	山形 拓
		伊藤 啓 楠瀬 寛 顕	菅野 良史 小堺 秀郷	與那嶺 圭 宮本 和 輔明	越田 真介 酒井 利隆	小川 貴央 岡野 春香
循環器内科		尾形 剛 野田 一 (新患担当)	浪打 成 野瀧 田一 (新患担当)	人樹暢 瀧尾 形 (新患担当)	砂谷 慎一郎 田篤史人 (新患担当)	砂村 慎一郎 (新患担当)
呼吸器内科		米地 敦	進藤 百合子 洞口亮/田島直美 (第2、4)/(第1、3、5)	米地 敦		進藤 百合子
呼吸器外科		三友 英紀			田畠 俊治	田畠 俊治
消化器外科 一般外科		阿部 友哉 川名 友美	益田 邦洋 林 秀一郎	土屋 誉瞬 中山	柿田 徹也 齋藤 達	赤澤 直也 武者 宏昭
心臓血管外科		吉田 聖二郎			吉田 聖二郎 (午前) 新田 能郎 (午後)	
緩和医療科				進藤 百合子		
化学療法科			東北大学病院 大内 康太		東北大学病院 小峰 啓吾	
スキンケア外来 (予約制)				担当チーム (午後 1時~)		

※乳腺外科は休診いたします。

受付時間 午前8時30分～午前11時

- 検査・入院などのご予約について ……総合サポートセンター

代 表 番 号 TEL 022-252-1111 FAX 022-252-1126

※登録医予約専用ダイヤルは平日18:00まで、土曜日9:00～13:00

※診察・検査につきましては事前に予約されている場合でも、当日の外来状況により待ち時間が発生することがございます。
何卒、ご理解、ご了承願います。

- 緊急な患者さんをご依頼の場合 ……救急センター

TEL 022-252-0100 FAX 022-252-0264 (救急受付直通)

URL <http://www.openhp.or.jp> E-mail renkei@openhp.or.jp

- 編集委員 田畠 俊治、武沢 弘輝、菅井 健佑、大原 麻子、丹野 寛子、熊坂 望、加藤 真子